

播磨わくわく講座

「安心してらせる町にしたいなあ」「もっと播磨町のことを知りたいなあ」

播磨わくわく講座は、住民の皆さんが主催する会合や催しに町職員や専門家が出向き、町政の現状や暮らしの中で知っている役立つ内容の講座を開催していただくことにより、まちづくりについて理解を深めていただき、住民と行政が協働して、住みよいまちをつくることを目的としてつくられた講座です。

<申し込みできる方は>

原則として、町内に在住、通学、通勤している5人以上の団体・グループなら誰でも申し込みできます。(講座28・29を除く)

<申し込み方法は>

実施日の1ヵ月前までに、播磨わくわく講座申込書を企画グループへ提出してください。詳しくは下記をご覧ください。

<開催時間と場所は>

平日・休日を問わず、午前9時から午後9時までの間で2時間以内(講座28・29を除く)とし、開催場所は、公共施設・集会所などで、町内に限らせていただきます。

<会場の手配は>

この講座は、住民の皆さんが主催する催しに、講師を派遣する制度です。会場の手配や催しの周知、当日の進行などは、主催者側でお願いします。

<講師料は>

講師料は無料ですが、講座によっては、材料費や資料代などが必要になる場合があります。

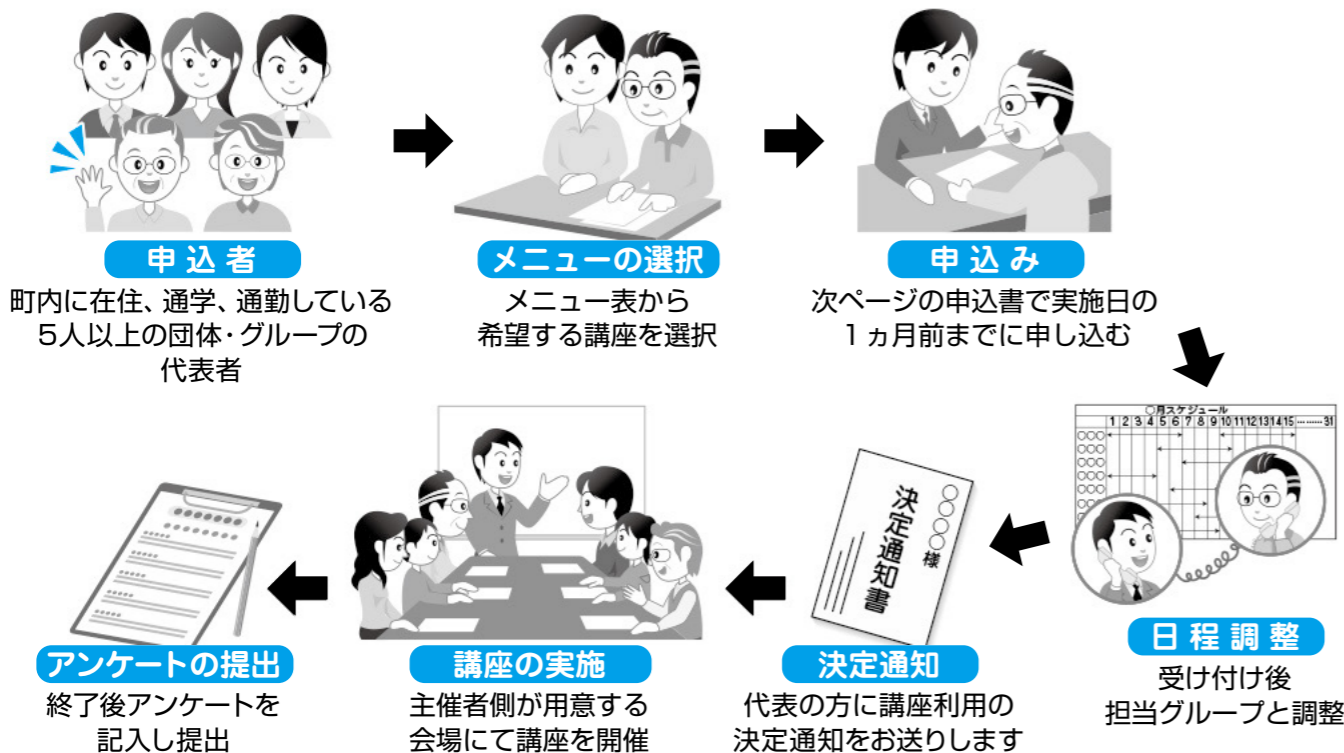
<利用できない場合は>

- ①公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害するおそれのあるとき。
- ②政治、宗教または営利を目的とした催しなどを行うおそれのあるとき。
- ③播磨わくわく講座の目的に反しているとき。

<注意事項>

- ①この講座は、苦情などをお聞きする場ではありません。
- ②講座の時間は、当初予定した時間内に終わるようにお願いします。
- ③その場で説明できない内容がある場合も予想されますので、ご了承ください。
- ④日程については、講座の内容、講師の都合などにより、調整させていただく場合もあります。

●わくわく講座の利用手順



問合せ・申込み

企画グループ 申し込み前に電話などでご相談いただければ、日程調整がスムーズに進みます。
☎079(435)0356 ㊚079(435)0609

このページは点線で切り取って保管してください。

ライトアップ・防犯カメラ設置運動

▶問合せ 危機管理グループ
☎079(435)0991

加古川市・播磨町・稲美町の企業で構成される「加古川地区企業防犯協会」が犯罪抑制効果をねらい平成9年度から取り組んできた「ライトアップ作戦」が、この度「ライトアップ・防犯カメラ設置運動」に名称が変更されました。その協賛企業を紹介します。

播磨町ではライトアップ・防犯カメラ設置運動により、今年度までの15年間で201灯の防犯灯と2ヵ所の交番に防犯カメラを設置しました。ありがとうございました。

平成24年度ライトアップ・防犯カメラ設置運動協賛企業

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| (株)東播自動車教習所 | (株)神戸製鋼所 播磨工場 |
| 住友精化(株) 別府工場 | (株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス播磨事業所 |
| 川崎重工業(株) 播磨工場 | (株)ノザワ 播州工場 |
| ダイワポウポリテック(株) 播磨工場 | 兵神機械工業(株) |
| 東亜外業(株) 東播工場 | 田岡化学工業(株) 播磨工場 |
| (株)きしろ 播磨工場 | 住友金属鉱山(株) 播磨事業所 |
| 日本山村硝子(株) 播磨工場 | 日新信用金庫 本荘支店 |
| (株)タイホーコーザイ 播磨工場 | 但陽信用金庫 本荘支店 |
| (株)リョーサン | 兵庫南農業協同組合 播磨支店 |
| (株)神鋼環境ソリューション 播磨製作所 | |
| 星光PMC(株) 播磨工場 | |
- (順不同)

地震に備え、家具の転倒防止などの対策を!!

▶問合せ 危機管理グループ
☎079(435)0991

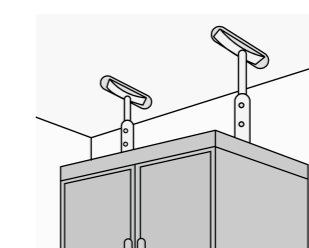
4月13日に発生した淡路島付近を震源とする地震では、播磨町では震度4を観測しています。

気象庁によると、震度4では「電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、座りの悪い置物が、倒れることがある」、震度5弱では「固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある」とされています。

地震時には、家具や家電の転倒・落下によりケガをするだけでなく、転倒した家具などにより避難路がふさがれることもあります。

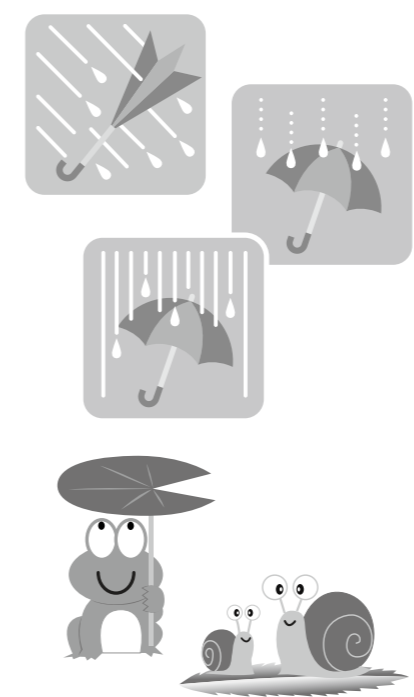
近年発生した大地震では、3割から5割の方が家具・家電の転倒落下やガラスの飛散によりケガをしています。こうした被害は、家具・家電の配置を換えたり、転倒防止器具の取り付けやガラス飛散防止シート

の貼り付けにより防ぐことができます。地震に備え、ぜひ取り組んでください。



気象のおはなし

梅雨という季節



そろそろ田んぼに水が張られカエルの鳴き声が聞こえる季節になりましたね。そうなるのが、梅雨入りはいつか、ということ。気象庁は毎年梅雨入りと梅雨明けを発表します。「梅雨入り宣言したのに今年は雨が降らないなあ」という声は毎年のように聞かれます。梅雨というのは春や夏と同じ季節の一つです。ついでに言うと、それぞれの季節の変わり目には、例えば「菜種梅雨」ということばがあるように、雨が降る時期があるのです。気象庁は、「今日から秋ですよ」、「今日で冬は終わりですよ」という発表はしません。この時期の梅雨は、実は地球規模の現象で、梅雨末期の豪雨によって自然災害が起こることもあるので特に梅雨入り・梅雨明けを宣言しているのです。この宣言にはまた、雨具の売れ行きを気にする商業向けの発表という傾向もあります。梅雨末期の豪雨については来月お知らせします。

文責/気象予報士 吉田純代

切り取って保存してください